＜山家さん、今どこやってんの？＞

＊大河原町・T様＊

外壁を張替え中☆

＊大河原町・Y様＊

外壁を張替え、おしゃれに変身～ん♪

＊柴田町・M様＊

もうすぐ完成～イ♪

＊白石市・K様＊

勝弘君、丸鋸にガイドを付けて
同じ幅にカットしています！

今月の職人さん♪

いつでも丁寧な仕事をしている職人さん。進行中の現場を毎日見ている、ご近所の方に評判なんです。

藤野君、ちょっとした段差も
許しません！！

佐藤さん、定規をあてて
直角に加工中☆

あとがき＊　みなさん、こんにちは。朝晩がめっきりと寒くなりましたね。寒くなると、食べたくなるのが、鍋料理(^^)♪鍋料理は、野菜をたっぷりと食べられて、準備も簡単！今は、いろんな味のスープも売られていて、味も飽きませんね。みなさんは、どんな味がお好きですか？私は、さっぱり系のレモン鍋が、今は一番気に入っています。国産のレモンも今は旬なので、スーパーで買えるのが、嬉しいです(*^^*)青レモンの緑色も爽やかで、かごに入れて、まずは見て楽しんでいます♪しめの麺は、温麺が美味しい～！！みなさんもぜひレモン鍋お試しくださいね☆　S

ブログ(現場日誌)
も見てね♪

山家工務店の
ゆったり時間＊まったり時間
by もくもく通信

2021.11　栗ご飯号

HPへ

株式会社 山家工務店
代表取締役　山家英富
〒989-1221 宮城県柴田郡大河原町字緑町 2-3
☎0224-52-6680
090-4889-3364
e-mail: yanbe@star.ocn.ne.jp
https://yanbekoumuten.com

こんにちは山家工務店　山家です。
これぱっかりは変えようがありませんが、日の入りが早くなってきました。17時には西の稜線以外は真っ暗です。日中の日差しは心地いいですが朝晩は冷えるようになってきました。お変わりありませんか。

このところコロナ感染者数が減っていてうれしいなと思っていたら、新聞に「新型コロナウィルスの流行「第5波」の収束には、流行を引き起こしたデルタ株でゲノム(全遺伝情報)の変異を修復する酵素が変化し、働きが落ちたことが影響した可能性がある」と載っていました。う～ん、わかるような、わからないような。8月下旬のピーク前にはほとんどのウィルスが酵素の変化したタイプに置き換わっていて、「修復が追い付かず死滅していったのではないか」というものです。このまま株分けしないでなくなってくれるといいですね！

10月パナソニックリビングショールーム仙台がリニューアルオープンしました。プレオープンの案内がきたので行ってきました。パナソニックの特徴は一言でいうと掃除のしやすさ。キッチン、ユニットバス、洗面台、便器に有機ガラス系のスゴピカ素材を使って汚れが落ちやすく、お掃除にかかる時間を減らせるというものです。その他お日様の光で汚れを分解する外壁やマジックでも書きづらい建具等あります。来場には予約をするとアテンダントがついて説明してくれます。直接申し込んでも私に連絡いただいても大丈夫です。

すみません、今回はパナソニックの宣伝マンになってしまいました。(^^;
今年もあと2か月です、健康に気をつけ頑張っていきましょう！

この～木なんの木？！
みかんでした。

先日受けた定期講習の
終了証が届きました。
3年間安心でーす！

パナソニックショールーム

佐藤の家で、こんなことがありました(´:ω:`)

**いったい誰なの？？
この水たまり事件＊**

つい最近のことです。いつものようにキッチンに行くと足の裏が、なんだか冷たい・・。『え？なに？』足元をみると、マットが水で濡れていました。「あー、手伝ってくれるのは嬉しいけど、もっと丁寧にして欲しいなあ。」と私。「え？？こぼしたつもりはないけどなあ」と不満げな夫。そんなことが、2回ほどあり、『この人大丈夫かなあ。まさか、認知症じゃないよね？』と、お互いに相手が、失敗していると思い込み、不安だなあって思いながら、数日が過ぎました。

そして、3回目に気が付いたのは、私。その時は、干したマットが乾かず、フローリングが見えている状態でした。『あー、洗い物まだだった。。。』と夜遅くに、洗い物をして、食器を片づけていると、足元に何やら、キラキラ光るものが・・・。「水だ！！」(*μ*)！キッチンの下のところから、そーっと流れ出していたのです。慌てて、拭いて確認したのですが、よくわからず。夜も遅かったので、そのまま就寝。そして次の日、朝の支度にバタバタしていると、何も知らない夫が、「また水びたしだーーー」と騒ぎ出し、ようやく排水があふれていることに気が付きました。

犯人は？

ココから、溢れでていました。

それから、あわてて、排水口を掃除をしてみるも、逆効果に。・・ついには完全に流れなくなり、排水口から溢れるようになってしまいました。(　:∀:)
日曜日だったので、どうにもこうにもならず、山家さんへ助けのメールをしました。山家さんからは、「まず水漏れの写真を撮っておいてね」とすぐに連絡がありました。火災保険の対象になるかもしれないから、その時に写真が必要になるということでした。・・・・・・

引き出しの下を通って、床に流れていました。

そして、月曜日、山家さんから手配してもらった業者さんから見てもらうと、すぐに油のようなものの塊が配管に詰まっているとわかりました。「部分的なモノならすぐに配管を切って直せるから～」と言われましたが、全体的に詰まっていることが分かり、結局、高圧洗浄機でのお掃除が必要となりました。・・・・実に、19年分の詰まりです。今まで、何事もなかったのが、不思議なくらいです。

今回の修理は、高圧洗浄機のお掃除も入っていたので、お代は・・・・・・・・。どのくらい保険で助けてもらえるのかなあ・・。とほほ。

特に油を多く料理に使ったりしなくても、油の汚れは、少しずつ少しずつ、たまっていく普通のことだそうです。排水の音が変だな。流れが悪いな。臭いがおかしいな。などに気が付いた時は、山家さんに相談してみると安心かもしれませんね(*^^*)

佐藤

足元の引き出しの奥で、溢れていました・・・・・・・。

山家工務店の歴史

山家工務店の始まり
～材料の話　6～

いの
十三番

＜どんなところにどんな木を使っているの？？＞

今月は梁の話です。しっかりと丈夫な家を建てるうえで、とても重要な部材です。梁は柱の上に渡して屋根を支えたり、2階の床を支え、柱に力を伝えていきます。最近はリビングの天井などに化粧梁というデザインを重視した使い方もするようになっており、山家工務店では“かわいい、格好いい”と人気があります。(*^^*)

【　梁に使う木の話　】

梁の材料には、丈夫で強い、スギ、モミ、マツの木、そしてヒノキを使っています。昔は、家を火難から守るといういわれのある、みずの木（だんごの木）を使っていたり、その家が吉相になるというクワの木を梁の一部に使っていたそうです。今は、入手困難で、使えないことが多いみたいなので残念ですね。

【彦根城の屋根組】

梁は、古い建築物では曲がった松の丸太を使っていたことから、弓を「張った」ような形状ということで「張り」とよばれ、後に現代の「梁」という字があてられたとされています。

梁の材料に使う木は、宮城県の森林組合から丸太で購入製材し、職人が一本一本、木の癖を見抜き、使い方を決めていきます。昔は特に力のかかる所は、真っ直ぐに製材した木ではなく、タイコと呼ばれる、アーチ状の弓なりの木を使っていました。このアーチ状が、上からの力に強いので、よく使っていたそうです。余談ですが、タイコ材は、真っ直ぐではないため、みずずみ（基準墨）を打って、そのかえり（距離）によって、屋根を支える束の長さを決めていかなくてはならないので墨付けが難しい材料ですが、その墨付けは、富吉さんが得意としていたそうです。若いころから、宮大工に興味を持ち勉強をしていたセンスが活きていますね！

スギの化粧梁☆

「そういえば小さいころ、父ちゃんがいない時、よく梁を一本橋にして上がって、遊んでいたっけなあ。懐かしい。」という山家さん。遊ぶものもなかった時代に、家にある身近なものはなんでも遊んだ、というのが微笑ましく思います。そして、それが木材だったというのは、今の時代では、なんだか羨ましい気がしますね☆

＊山家工務店からのお知らせ＊

■山家工務店のモデルハウスオープン中♪

モデルハウス☆と呼ぶことになりました♪開催時間は、10:00～15:00 になります☆小中学生が、のぼり旗を見て「やんべ～、やんべ～」と歌いながら、通ってくれます♪基本的には、週末の土日に開いています☆その他の日のご希望は、ご連絡くださいね！モデルハウス住所:大河原町字町 62-3